

# 2025-26 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530

よいことのために  
手を取りあおう

第  
2530  
地区

## 福島西ロータリークラブ会報

会長 宮崎 秀剛  
幹事 佐藤 卓立  
奉仕プロジェクト  
委員会委員長 大平 謹一郎  
会報写真担当 朝倉 久仁男

令和 7 年 10 月 25 日(土)、26 日(日) 第 10 回 通算第 1743 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/エフズサンパレス ☎ (070) 6557-7808

事務所/福島市万世町 2-5 福島銀行本店 9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

### 国際ロータリー第 2530 地区 2025-26 年度地区大会

大会スローガン「手を取りあい つないだ希望 未来へ広がる奉仕の輪」

#### 第 1 日

日時：令和 7 年 10 月 25 日(土)  
会場：南相馬市 ホテル丸屋グランデ

#### 【会長会】

- ◇司会 重富 秀一 地区幹事
- ◇登録
- ◇開会点鐘 泉田 征慶 ガバナー
- ◇定足数の確認 重富 秀一 地区幹事
- ◇議長選任
- ◇議事
  1. 2024-25 年度決算・監査報告並びに決算承認の件
  2. 2029-30 年度ガバナー候補者選出方法の件
  3. 2025-26 年度地区大会決議(案)の件

◇閉会点鐘

#### 【本会議】

- ◇司会 重富 秀一 地区幹事
- ◇受付・登録
- ◇RI 会長代理入場
- ◇開会点鐘 泉田 征慶 ガバナー
- ◇国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」  
松本 里美 ソングリーダー
- ◇ガバナーあいさつ 泉田 征慶 ガバナー
- ◇RI 会長代理紹介 泉田 征慶 ガバナー
- ◇RI 会長代理ごあいさつ  
RI 会長代理 高野 孫左エ門 様

#### 【地区リーダーラーニングセミナー】

- ◇司会 重富 秀一 地区幹事
- ◇地区ラーニングファシリテーター挨拶  
佐藤 正道 パストガバナー

◇講師紹介 泉田 征慶 ガバナー

#### ◆講演

「パキスタンにおけるポリオワクチン投与活動」  
東京中央新ロータリークラブ 明山 友美 様

#### ◆質疑応答

- ◇謝辞、記念品贈呈 泉田 征慶 ガバナー
- ◇閉会点鐘 泉田 征慶 ガバナー
- ◇諸事連絡

#### 【RI 会長代理歓迎晩餐会】

- ◇会員着席
- ◇RI 会長代理入場
- ◇来賓紹介 泉田 征慶 ガバナー
- ◇ガバナーあいさつ 泉田 征慶 ガバナー
- ◇RI 会長代理ごあいさつ  
RI 会長代理 高野 孫左エ門 様
- ◇祝奏 太鼓 浪音
- ◇乾杯 早川 敬介 直前ガバナー
- ◇歓談
- ◇閉会のことば 菊地 満相 双分区ガバナー補佐
- ◇諸事連絡

#### 第 2 日

日時：令和 7 年 10 月 26 日(日)  
会場：浪江町地域スポーツセンター

#### 【本会議】

- ◇RI 会長代理入場
- ◇開会点鐘 泉田 征慶 ガバナー
- ◇国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」  
松本 里美 ソングリーダー
- ◇物故会員追悼・黙祷
- ◇実行委員長あいさつ 中西 總一郎 実行委員長  
2025-26 年度国際ロータリー第 2530 地区大会を浪江の地で開催するにあたり、フランチェスコ・アレツ

ツオ国際ロータリー会長代理 高野孫左エ門様、福島県知事 内堀雅雄様、浪江町長 吉田栄光様をはじめ、多数のご来賓の皆様にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。また、大勢の地区内外のロータリアンの皆様にご参会いただき、大会を開催できますこと、重ねて厚く御礼申し上げます。

この地域は、2011年3月11日の東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所の発災により避難指示が出され、全町避難となりました。浪江ロータリークラブのメンバーも全国各地に避難し、クラブ存続の危機に直面しましたが、その時、全世界そして全国のロータリークラブをはじめ多くの方々からご支援を頂いたおかげで、再起することができました。そして、浪江ロータリークラブから泉田征慶ガバナーを輩出することができたことは、私どもにとって感慨深いことであり、改めて深く感謝申し上げます。

さて、フランチェスコ・アレツツオ RI 会長は「UNITE FORGOOD よいことのために手を取りあおう」を国際ロータリーのメッセージとされ、泉田征慶ガバナーは地区大会スローガンとして「手を取り合い、つないだ希望、未来へ広がる奉仕の輪」を掲げられました。震災の時、全国のロータリアンから差し伸べていただいた温かい励ましと支援の手、その「手を取りあう」力を通して、国際ロータリーのメッセージ「よいことのために手を取りあおう」は、私たちの歩みそのものであり、ロータリーの友情と奉仕の輪は、これからも未来へ広がり続けると述べられています。

今大会の記念講演には、浪江駅周辺整備計画に携わる建築家隈 研吾氏をお迎えし、「建築がつなぐ人と風景―復興の先にある美しい暮らし」と題してお話いただきます。

また、青少年会議を開催し、これからの若い人々とロータリアンとがお互いに理解を深める場となれば幸いです。

この地区大会において、国際ロータリーメッセージ「よいことのために手を取りあおう」そして泉田ガバナーのスローガン「手を取りあい、つないだ希望、未来へ広がる奉仕の輪」のもと、真のロータリー奉仕への理解を深め、ロータリーについての視野を広げる機会となることを願っております。

最後に、本大会の開催にあたり、コ・ホストクラブをはじめ多くの関係者の皆様にご指導とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます、挨拶といたします。

#### ◇歓迎のことば

吉田 学 浪江ロータリークラブ会長  
皆様、ようこそお越しくございました。

本日は、国際ロータリー第 2530 地区 2025-26 年度

地区大会にご参加いただき誠にありがとうございます。ホストクラブとそして大会開催にあたり多大なるサポートを頂きました分区 6 クラブを代表して心より歓迎申し上げます。

また、地区大会開催にあたり、RI 会長代理 高野孫左エ門様、福島県知事 内堀雅雄様、浪江町長 吉田栄光様をはじめ、数多くのご来賓の皆様をお迎えできることは、私どもにとりまして誠に光栄の極みであり、心より深く感謝申し上げます。

私ども浪江ロータリークラブは、双葉郡浪江町に拠点を置いて活動しており、本年で創立 56 周年を迎えます。2011 年の東日本大震災、そして震災に伴う原発事故により、一時は活動の継続すら危ぶまれる状況もございましたが、多くの皆様のご支援と励ましを賜り、今日までクラブを存続・発展させていくことができました。

本大会を浪江の地で開催できることは、私たちにとって大きな喜びであり、また、復興への歩みを共に振り返る機会にもなればと願っております。未だ道半ばではありますが、「奉仕の心」を胸に、地域と共に歩み続けてまいります。

本日は限られた時間ではございますが、参加者の皆様同士の交流が深まり、有意義なひとときとなりますことを願ってやみません。そして、浪江をはじめとした被災地域の現在の姿を少しでも感じていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げ、歓迎のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

#### ◇RI 会長代理ご紹介・来賓紹介

泉田 征慶 ガバナー

#### ◇ガバナーあいさつ

泉田 征慶 ガバナー

皆様、本日は「住みたい田舎」ランキング 1 位の浪江町へようこそお越しくございました。

ここ浪江町は、宝島社発行の『田舎暮らしの本』による「住みたい田舎ベストランキング」において、2 年連続総合部門第 1 位に輝いた町でございます。この「だれもが住みたくなるまち」浪江にて、国際ロータリー第 2530 地区の地区大会を開催できますことを、大変光栄に思っております。

本日は、フランチェスコ・アレツツオ RI 会長代理としてご来町くださった高野孫左エ門様、また、福島県知事 内堀雅雄様、浪江町長 吉田栄光様をはじめとする多くのご来賓の皆様、そして、地区内外からご参集いただいたロータリアンの皆様に、心より感謝申し上げます。

今回の地区大会のスローガンは、「手を取りあいつないだ希望 未来へ広がる奉仕の輪」といたしました。ご承知の通り、2011年3月11日、東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故により、浪江ロータリークラブの全会員は長期避難を余儀なくされました。テリトリー内に人がいない、前代未聞の状況の中、クラブの存続は極めて困難であり、当時、多くの会員が「継続は難しい」と感じておりました。

しかし、全国のロータリアンの皆様から寄せられた温かいご支援と励ましの言葉が、私たちにとっての何よりの支えとなりました。その「手を取りあう力」があったからこそ、浪江ロータリークラブは歩みを止めず、今日まで活動を続けられてこられたのです。

国際ロータリーのメッセージである「よいことのために手を取りあおう」という言葉は、まさに私たちの歩みそのものと言えるでしょう。復興の道のりは、まだ続いていますが、ロータリーの友情と奉仕の輪は、これからも確実に未来へと広がっていくと信じております。

本日の記念講演では、再生する浪江町のグランドデザインを手がけておられる、日本を代表する建築家の隈 研吾氏にご登壇いただきます。

浪江町は、「夢と希望があふれ 住んでいたまち 住んでみたいまち」を理念に掲げ、震災からの復興の実現に向け、未来に向けたまちづくりを力強く進めております。ぜひ今回、そんな浪江の活気を、肌で感じていただければ幸いです。

また近隣には、震災遺構として保存されている「請戸小学校」や震災・津波・原発事故の記憶を伝える「東日本大震災・原子力災害伝承館」などの施設もございます。近年、自然災害が頻発するなか、防災意識を高める一助として、ぜひお時間を取ってご覧いただければと存じます。

最後になりますが、復興は道半ばであり、町内の整備もまだ完全とは申せません。皆様にはご不便をおかけすることもあるかと存じますが、「住みたい田舎」ランキング1位の浪江町を、どうぞ心ゆくまでお楽しみください。

◇RI 会長代理ごあいさつ

RI 会長代理 高野 孫左エ門 様

◇来賓祝辞

福島県知事 内堀 雅雄 様  
浪江町長 吉田 栄光 様

◇記念事業発表

中西 總一郎 実行委員長

◇地区大会記念事業目録贈呈

泉田 征慶 ガバナー

◇RI 現況報告

RI 会長代理 高野 孫左エ門 様

◇地区現況報告

泉田 征慶 ガバナー

◇地区大会委員会報告

早川 敬介 登録委員会委員長  
右近 八郎 資格審査委員会委員長  
佐藤 正道 選挙委員会委員長  
志賀 利彦 決議委員会委員長

◇地区大会記念

ポリオチャリティ親善ゴルフ大会募金贈呈  
林 克重 R財団委員長

◇各種表彰・感謝状贈呈

○国際ロータリー表彰

・クラブ優秀賞 福島西ロータリークラブ

○ロータリー財団表彰

・会員一人当たりの年次基金寄付額上位 10 クラブ  
第9位 福島西ロータリークラブ \$156.82  
・ロータリー財団寄付優秀クラブ  
第9位 福島西ロータリークラブ 110.4%

○ロータリー財団寄付認証

・マルチプル認証者  
小野俊憲会員 PHF+2  
佐藤慶行会員 PHF+2  
寺島英樹会員 PHF+2  
佐藤卓立会員 PHF+1

◇諸事連絡

◇青少年会議報告

◇参加者紹介・代表者紹介

◇記念講演講師紹介 泉田 征慶 ガバナー

◆記念講演

「建築がつなぐ人と風景―復興の先にある美しい暮らし」

隈 研吾 様（東京大学特別教授・名誉教授）

◇謝辞

◇参加クラブ紹介 各分区ガバナー補佐

◇ガバナーエレクトあいさつ

金田 昇 ガバナーエレクト

◇ガバナーノミニーマイアツ

網代 智明 ガバナーノミニーマイアツ

◇次年度ホストクラブ会長あいさつ

藤田 龍文 白河西ロータリークラブ会長

◇次年度地区大会実行委員長あいさつ

成井 正之 次年度地区大会実行委員長

◇RI 会長代理所感

RI 会長代理 高野 孫左エ門 様

◇記念品贈呈

泉田 征慶 ガバナー

◇ガバナー謝辞

泉田 征慶 ガバナー

◇閉会点鐘

泉田 征慶 ガバナー

◇地区大会参加者 9名

宮崎秀剛会長／佐藤卓立幹事／久米允彦会員／黒澤信之会員／佐藤慶行会員／佐藤宗弘会員／  
宍戸順一会員／寺島英樹会員／米山記念奨学生 イエブ・シャオティンさん  
悪天候の中、何かとご多忙の処、ご出席いただき誠に有り難うございました。

